



(本 社)	甲府市増坪町74	TEL055-241-3151	FAX055-241-8530
(営業所)	上野原市新田661	TEL0554-62-3321	FAX0554-62-3322

盛夏の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
日本の首都でもあり経済の中心である東京都の都知事選が7月5日行われ小池さんが再当選されました。賛否両論ありますが、選ばれた以上は公約を守りしっかりとした都政を行っていただきたいと思ひます。
さて今回はヘリサートをもう少しお知らせさせていただきます。(営業部 塚原)

<編集者>
塚原 佳由
望月 博隆
小林 龍也
村松 貴
赤木 健三
山田 幸平

鋼種 Q & A ~ヘリサートについて~



ヘリサートのサイズ表示を見ると「M3-D2」と表記していますが、皆さん「M3-D2」の意味を御存じですか？ヘリサートを頻繁に使用している方なら知って当たり前前の事ですが、使う頻度があまりない方にとっては「？」ではないでしょうか。細かく分けるとM3の「M」はMeter(メートル)の頭文字で、規格の基本単位がmm,cm,mで構成される単位系を使ったネジをメートルネジと呼びます。「3」はネジの直径(呼び径)を意味します。(インチ表記「3/8」なども直径の事です。)そして「D2」は呼び径に対する呼び長さを表します。すなわちM3-D2ですと、3ミリ×2=6なので呼び長さは6ミリの長さとなります。ヘリサートの長さは軟材になるほど長くなるようです。また使用するワーク材質によりヘリサートの材質も変更出来、SUS304は耐食性に富んでおり、磁気や導電性を避ける場合にはリン青銅、超軽量・耐腐食にはチタン製、高温・高圧耐久にはインコネル製を使うようです。



タップの種類と適用

リコイルタップの最もよく使われるタイプを代表的な用途と共に示します。先タップ・中タップ・上げタップはハンドタップで、スパイラル・ポイントはマシンタップです。

<p>先タップ (#1) 精密なタップ孔が要求される場合の導入用、あるいは難しい下穴に対して使用します。8山のリードがあります。</p>	<p>中タップ (#2) 最も一般的に使用するタップで主に通り穴に使用します。4山のリードがあります。</p>	<p>上げタップ (#3) 止まり穴の底近くまでタップを立てる際に使用します。2山のリードがあり通常先タップあるいは中タップの後に使用します。</p>
<p>パイロットタップ 損傷しためねじを修理する際に、ドリルを使用する事なくオーバーサイズのタップを立てる為に開発されました。主にスパークプラグの修理に使用します。</p>	<p>スパイラルタップ 止まり穴、特に鋼・マグネシウム・アルミなど柔らかい材質で長いキリコが出る様な母材にお勧めします。</p>	<p>ポイントタップ 通り穴への使用にお勧めします。先端のリードでキリコの逃げ道を作ります。</p>

左にタップの種類を表示させていただきますのでご覧下さい

弊社にてヘリサート及びツール関連の機材等扱っております。御用命の折は各担当者までお問い合わせ下さい。

★社長のワンポイント★東京都が第2波が到来しているという情報で、この7月後半さらに規制をかけて外との関わりを無くすという感染防止の策を行うとのことで、隣県の観光立国山梨県にとっても、業界は勿論、県外で過ごしている家族の帰省も儘にならないような状況に・・・異常事態の時間はまだまだ続いている現在、求人有効倍率は1.11倍に下落し6月の失業率は2.8%。2014年10月以来5年8ヶ月ぶりの低水準。7月に入ってようやく職に就いた矢先に更に更に感染拡大。学校も勉学の遅れをどうにか戻そうと、短期夏休みの導入。新しい生活様式という取り組みで、全ての方が戸惑っている日常。これは数年続くと、私は感じております。いつも行っていたこと、日々何気なくしていた行為、会話は勿論、営業活動、打合せ、コミュニケーション含めて飲みニケーションも・・・やはり「薬」が出来なければ通常行為は出来ないということ。当社も最新情報取得様々対応行っていますが、どうやってお客様との接点を旧態のやり方ではなく、アフターコロナの対応で出来るのか、真剣に悩んで新たな取り組みを、全社員と一緒に企画しております。商いの基本はお客様にどのように対応していくか、どのようなお困り事が累積しているのか分析し、しっかり把握し提案出来る仕組み創りを加速させて、もっと良き提案営業が出来るよう最善を尽くして参ります。勿論、製造現場の更なる進歩改善も日々行なって参ります。縁の下の材料屋さん＝お困り事解決業の峰岸商会を是非お使い下さい。

★国中エリア 塚原★コロナ過になってますが、引き続き手洗いなどの自己防衛は続けて行きましょう。国中の7月の状況ですが、半導体関係では一段落した感じで、8月は仕事量もかなり落ち着くとです。10月からは少しづつ動き出すとの話を聞いていますので期待したいと思ひます。車、トラック関係では全体的には低迷しているようですが、国内及び海外メーカーの電装系プレス部品などが忙しく動いているようです。切削メーカーでは依然として厳しい状況は変わりないと聞いています。モノづくりにてもデジタルトランスフォーメーションを取り入れている企業が出てきました。時代の変化に対応して行く為の準備をして行かなくてはと感じております。

★郡内エリア 望月★郡内の7月の状況ですが、半導体関係では7月と比べると8月、9月と減産になると情報があり、どの程度になるかわからないそうです。郡内における半導体も落ち着きがでてきており組み立てが忙しいそうです。自動車、トラック関係では、トラックは減産状態からの横ばいで非常に厳しいそうです。自動車は今現在の製造ではなく、1年、2年後を見通す話が出ており中には製造開始も出て来ております。工作機械、郡内の大手会社は先月と同様にワークシェアの対策をしており厳しい状況は変わりません。全体をまわって見て「先月と変わらない」所や「悪くなっている」と言われる方が多くいました。機械の消耗品部品や景気に左右されない業種(医療、食糧、鉄道、自衛隊関係など)は安定して仕事量があるそうです。アフターコロナの変化がクローズアップされております。対応準備も考えていかないといけないと感じております。

★上野原エリア 山田★コロナウイルスの状況が日々変化し不安な状況が続きますが自分たちの出来る対策をしっかりと行っていきたくと思ひます。さて動向ですが、非常に厳しい状況が多く聞こえて来ております。自動車、トラック関係も依然として少ない状況が続いています。その他の業種でも減産や仕事の先送りが多くなってきている様です。東京、埼玉、神奈川でも同じように減産や、仕事の先送りが多く今ある仕事の奪い合い、相見積もり合戦が多く単価の下落が激しくなっている様です。しかしながら9月以降に戻りだす予定とお話されるお客様もおりますし、試作関係も多少ではありますが出て来ているとお話も伺いました。今後のコロナの状況にもよりますがしっかりと目を向けて動向を注視していきたくと思ひます。

